

お茶わんが"とてもきれいでした。黒色で、その黒い縁が"たれていて、そこに白い糸が"かいて  
ありました。その三枚のたれた曲線に"とても"ひかれました。

色が黒いので、光があたった時に色々なひかりかたをして、とてもきれいでした。

絵画では、両後が"あ気に入りです。

かかっている"女"が"とてもきれいでした。とてもシンフォルで"周りにはあまり  
なにもかかれてい"な"からので、とてもはえて見えました。

力強い作品や、とてもおもしろい"ふんいきの作品"など、さまざま"な作品が"ありま  
した。

大きな"ねこ"がえらそうにすわっているところが、かわいいなと"思いました。

また、石川県にも、こんなに美しく"すばらしいもの"が"たくさんあることに初めて知ること"が"できました。  
それをま、かけに、改めて"ほこりをも"ることができました。

すばらしい作品をつくるには、"たくさん"の"努力と工夫"が必要となることを"しりました。

たくさん"の作品をみて"感"じたことは、"日本"についての作品が"あったこと"です。

美術館に"い"てよかったです。

。金彩の金ぱくはうすいけどその金ぱくを、  
ていするのが"ひ"びきた。  
もようが"きちん"とうま"で"いたのです"から  
た。